

イベント参戦報告書

氏名	八木 智	開催日	平成30年10月21日
参加イベント名	2018 鈴鹿クラブマンレース最終戦		
車種	V I T A O 1	車両型式	V I T A O 1
参加クラス	クラブマンスポーツ	路面状況	ドライ
成績	9位	参加台数	23台
タイヤ銘柄・サイズ	F→R ヨコハマ ネオバ AD08 195/55/15R		
今回使用の商品名	ENG:ワルツァー OW-20、T/M:AK-6 Extreme Manual		
主なセッティング変更箇所		→	

オイル関係報告	エンジンの回り、トルク感共に問題なし	
	改善要望	

イ ベ ント の 報 告
<p>金曜日の特別走行（11/23）</p> <p>マシンに不安な部分はなく、1本目から早いペースで走行チェックをしました。走行後、チームメイトからシケインの走り方を修正するよう指摘を受け、午後の走行は、シケインを重視して走行しました。タイムは2分26秒台には入れることができ、明日に向けて順調な仕上がりで練習を終えました。</p> <p>土曜日の特別走行（11/24）</p> <p>予選前の最後の走行開始。順調に2分26秒台で安定したラップを刻むことができ、26秒台フラットのベストタイムも出せたので、満足のいく走行ができました。午後の予選は、気温が上がりますが、ニュータイヤを投入するので、同等以上のラップを刻めると手ごたえを感じました。</p> <p>予選（11/24）</p> <p>天気は晴れです。前半にタイムを出すために空気圧をセットし、予選前30分からピットレーンに並ぶ作戦をとりました。12:10分から20分間の予選がスタート。コースイン後、ランキングトップのNo.79号車に道を譲り、クリアラップをとるために距離を取りました。2周目、アタック開始。予定通りコースを攻めましたが、バックスト</p>

レートで前車に追いついてしまいアタックは失敗しました。再度、前車との間隔をあけて、アタックに入りましたが、スピンしている車両やスロー走行している車両があり、クリアが取れませんでした。5周目にベストラップを出した翌週に赤旗中断となったので、ピットインして予選の残り時間は走行しないことを選択しました。決勝に向けてタイヤを温存する作戦です。予選再開後も順位は変わらず、予選結果は3位でした。

決勝（11／25）

13：20から8LAPで競われた。

フォーメーションラップが終わり、シグナルオフでスタート！1・2番手ともに好スタートだったため、順位は変わりませんでした。1週目のスプーンでNo.79号車とNo.727号車が接触してSCが入りました。4周目にレース再開。シケイン立ち上がりで、一瞬推進力がなくなる感覚が伝わってきたものの、普通に加速していったので気にせず走行を続けましたが、次の周もシケインでエンジンが息継ぎ、その週のS字でも息継ぎする状態。翌週からはどんどん症状が悪化していき、後続車にどんどん抜かれて9位フィニッシュ。途中電源が切れているのも確認していたので、電気トラブルだと思います。完走できるかも心配なほどだったので、チェッカーが受けれて良かったです。残念な結果でしたが、この経験を糧にし、来年も頑張りたいと思います。